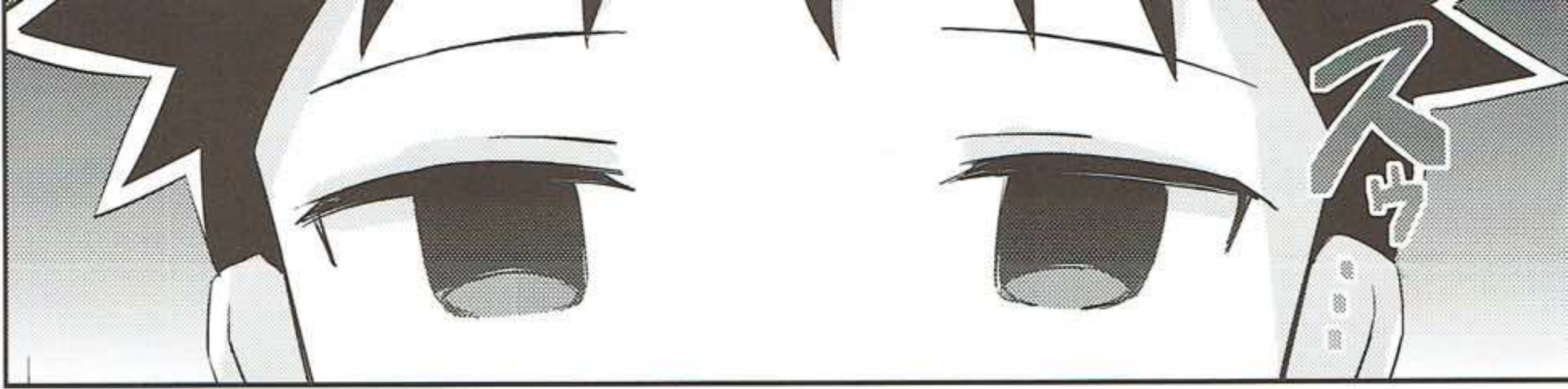


R-18









ホ…ホント？

おうちにはすぐに
帰れるわ



安心して
大祐君

少しの間お姉ちゃん
わがままにつきあって
もらってるだけだから

かあ



お…

ええ
本当よ

よかった…
落ち着いた…
ようね



何して…！

ちよ…！
大祐君…？！



お姉ちゃんの
おっぱい
やわらかい



ど…
どうしたの？

うっ…！



何か痛くなつて
きてるし…
絶対おかしい…!



ちんちんが
むずむずするっ…

ええっ?!



い…いつも
こうなつて
たのかしら…?



わっ…!?

え…
大祐君の…
あ…あんなに
大きくなつて…

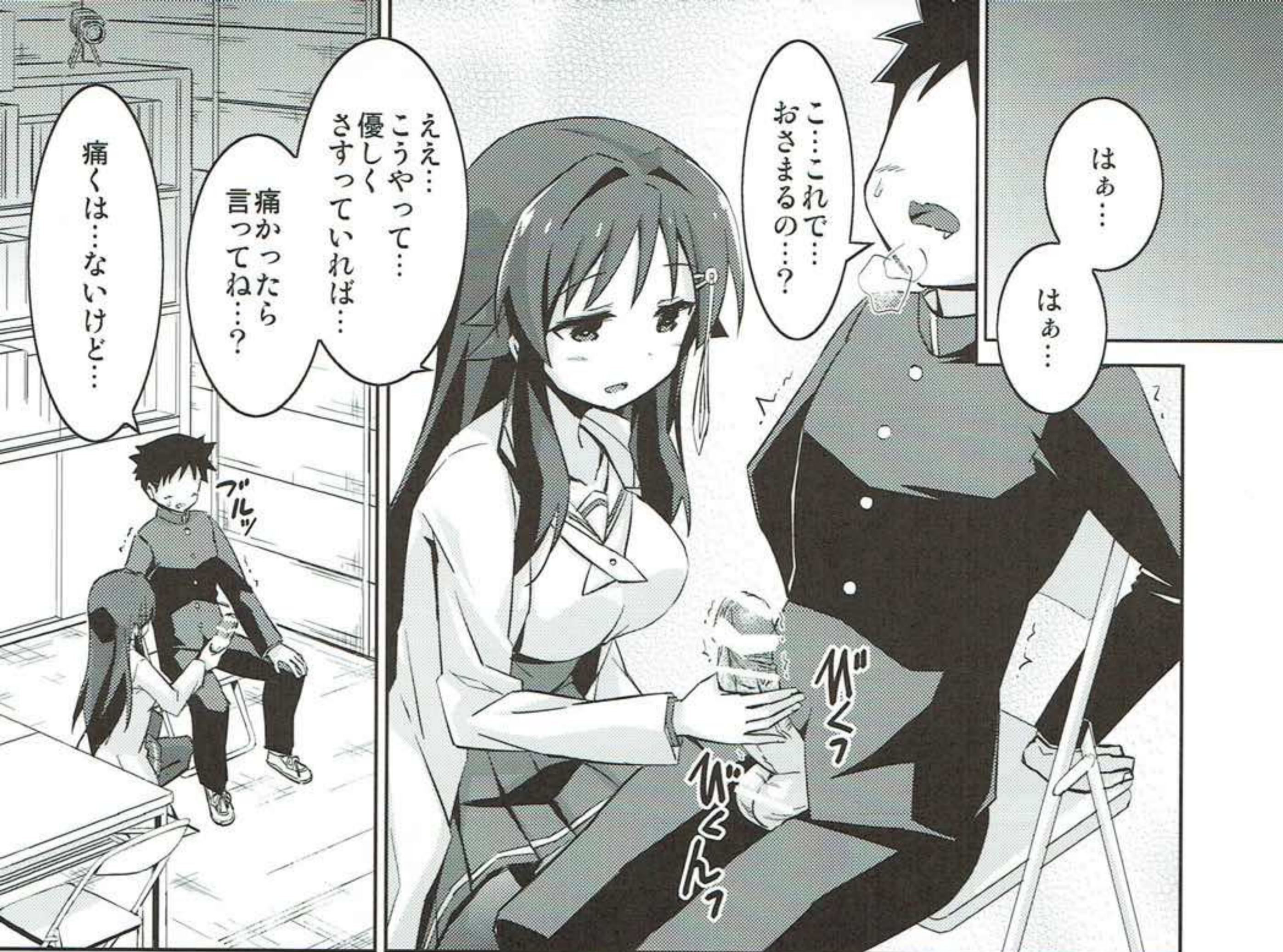


お姉ちゃんに
まかせて

だ…大丈夫よ
すぐにおさまるから



ど…どうしよう
すっごいはれてる…!?



はあ…

はあ…

こ…これで…
おさまるの…?

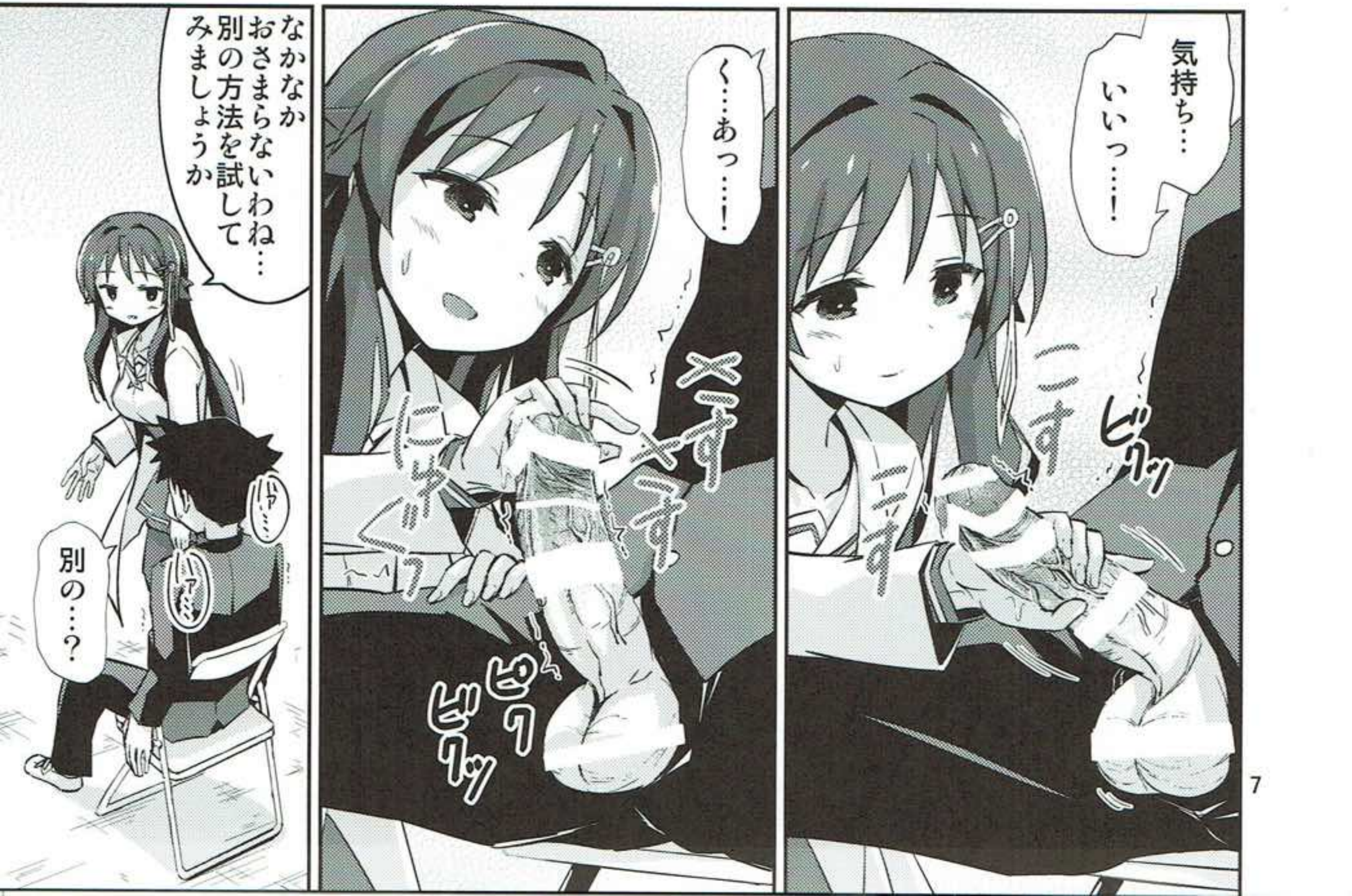
ええ…
こうやって…
優しく
さすって…

痛かったら
言…

痛くは…ないけど…

ブルッ

ムク
ムク
ムク



気持ち…

いい…

く…あ…

なかなか
おさまらないわね…
別の方法を試して
みましょうか

別の…?

ムク
ムク
ムク

ムク
ムク
ムク







そうよ…
少しずつ…ね…

こ…ここに
入れるの…？



私の中に

入れてみる…？



はあ…
んっ…！

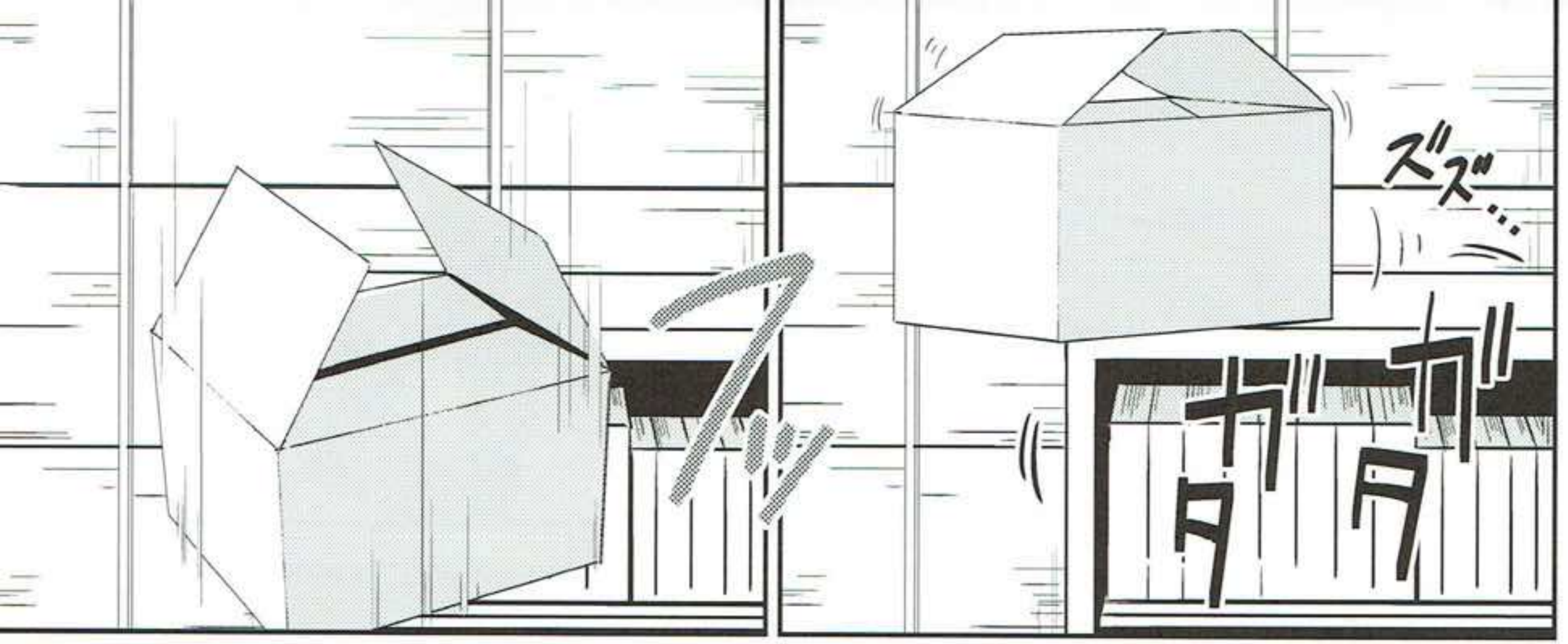


そ…
そのまま…

はあ…！

全部…
入っ…た…！

ゆっくり…
動かし…て…



いてて...
何だこれ...?
千晶先輩か...?



だ...
大祐君?



え...?

...って



いだっ



大祐君
落ち着いて!

ええええ
ええええ
えええ!
こっことね
先輩?!



一体何が起こって…
し…しかし…

う…うわ…
本当に入ってるし…



は…はい？
抜いてって…

と…とりあえず
それ抜いて
ほしい…かな…



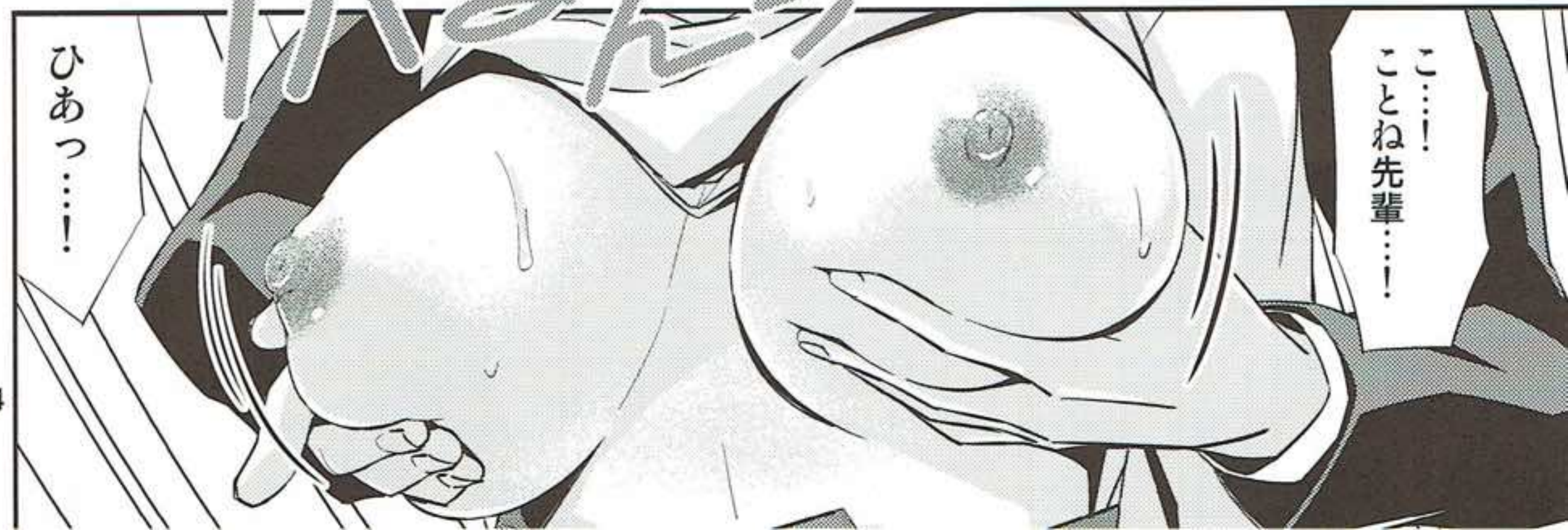
流石に…ここまで
しておきながら
途中でやめることなんて
できませんよっ！

だっ
大祐君？！



え…？

…すみません



ひあつ…！！

こ…！！
ことね先輩…！！



「あ」「ん」「ん」
「あ」「ん」「ん」
「あ」「ん」「ん」



あ……!
オ……ッ

顔……もつと
よく見せて
下さ……い……



俺だって……
いつも恥ずかしい目に
あつてゐるんですよ……!!

たまには……
ことね先輩だって……



「あ」「ん」「ん」
「あ」「ん」「ん」

「はあ……」
「はあ……」

だ……め……
恥ずか……!!

ブルッ



恥ずかしい姿を
見せて下さいよっ

そんな…
奥…までっ…

ほら…
もっと声出して…



え…?

まっ…

あ…あ…

あ…

はあ…

はあ…
はあ…

あ…あ…

はあ…
はあ…

ああっ
い…くっ…
ことね先輩っ!



